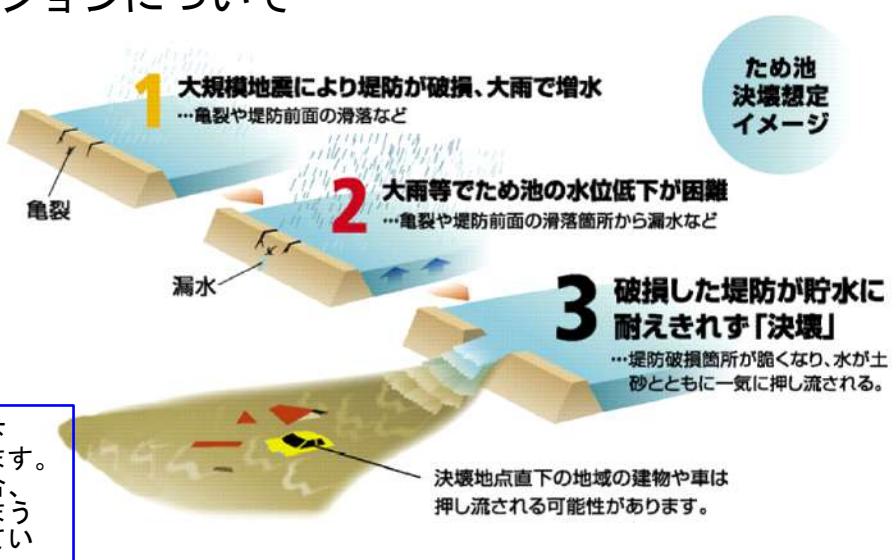


もしも、ため池が決壊したら

■ 南浦池はん濫シミュレーションについて

本ハザードマップ作成にあたり、万が一の事態で南浦池が決壊した場合、最大でどの程度の被害範囲となるかを知るために、最悪の状況を想定した被害予測を行いました。

地図上では、想定される最大の浸水範囲と深さを示しています。



緊急事態においては、ため池の水位を低下させるなど、決壊を防ぐための処置を行います。ただし、想像以上の大災害が発生した場合、いつどのような状況で南浦池が決壊してしまうかはわからないため、最悪の状況を想定しています。

南浦池はん濫緊急性度



南浦池 ハザードマップ

海南省 まちづくり建設課



ため池ハザードマップ（浸水区域図）

●大雨の時は、気象情報などを参考に、早めの避難を行うことが大切です。
災害の状況によっては、避難する途中に災害に巻き込まれる可能性もあるため、早めの避難を心掛けてください。

●地震は、発生の事前予測が難しく、起きた後からの避難となります。

発生直後は、揺れによる被害から身の安全を確保して下さい。そして、揺れがおさまっても ため池の氾濫、土砂災害などの二次的災害が発生する危険性を忘れないで下さい。

※注意事項

実際の浸水区域は、ため池の貯水量、堤体の被害程度、周辺の土地の利用状況等により、異なる可能性があります。

南浦池 浸水区域図

1:5,000

N

